



ZHAP(ZENKO辺野古プロジェクト)は、 DSAと連帯して辺野古新基地建設を止める！

- 日時 7月25日(日) 午前9時30分～12時
- 会場 エルおおさか エルシアター・ホール
- 主催 ZHAP(ZENKO辺野古プロジェクト) お問い合わせ 西岡信之 携帯電話/090-3970-8772
- 英語の同時通訳によるZOOMオンラインで全国、全世界から参加可能です。

呼びかけ

沖縄では、コロナ感染拡大が全国で最悪の状態にもかかわらず菅政権は、辺野古新基地建設工事の強行を止めようとしません。そればかりか沖縄を狙い撃ちした土地規制法の強行(6月16日)など沖縄への軍事基地拡大と住民弾圧をさらに強めようとしています。

こうした中でZHAPを今年1月に立ち上げ、5月13日に沖縄県庁で記者会見を開き、`辺野古を止める！アメリカDSAとともに、賛同運動がスタートしました。DSAは全米最大の社会主義組織で、民主党進歩派プログレッシブ議員団に大きな影響力をもっています。バイデン政権の新自由主義政策を改める闘いを全戸訪問による住民の声をバックに日々繰り広げています。

ZENKOは、8月のDSA大会に招待されました。また大会でZHAP賛同運動 `辺野古を止める！DSAとともに、を全米の代議員に訴えます。DSAとともにバイデン政権に辺野古を止める大きな転機がやってきました。そのために賛同運動を大きく飛躍的に拡大しなければなりません。8月末までに1万、年内に10万の賛同署名をめざしています。

分科会では、DSA国際委員会やアジア・オセアニア委員会のメンバー多数の仲間とともに、ZHAP賛同をどう大きく拡大していくのか、辺野古を止めるためにどのような取り組みを強化していくのか、バイデン政権に軍縮平和の道に転換させていく取り組みなどを交流し、ZENKO決議案に反映させていきます。

また沖縄からオンラインではなくZHAPメンバーで沖縄ドローンプロジェクトの奥間政則さんをゲストに最新の辺野古をめぐる情勢報告も予定しています。

ZOOMオンラインで全米各地からDSA国際委員会のメンバーが参加し意見交換する分科会討議になります。ぜひ多くのおみなさまの参加を呼びかけます。

■DSA国際委員会・アジア・オセアニア委員会の仲間と `辺野古を止める、ための国際会議です。

ゲスト及び予定参加者

◎奥間政則さん(沖縄ドローンプロジェクト/ZHAP)、◎サミール・アディル(イラク労働者共産党/書記長)

◎ビル・イエイツさん(DSAシアトル支部/アジア・オセアニア委員会)、◎アンリン・ワンさん(DSAアジア・オセアニア委員会共同代表/フィラデルフィア支部)◎ロン・ジョセフさん(DSA全国委員会/フィラデルフィア支部)、◎ニック・プレオさん(DSAセントルイス支部) その他多数を予定。

■DSA(アメリカ民主主義的社会主義者)は、全米で最大の社会主義組織です。